様式第4のチ(第4条、第5条関係)

屋外貯蔵所構造設備明細書

事業の概要	(1)
区 画 内 面 積	(2)
さく等の構造	(3)
地盤面の状況	(4)
架 台 の 構 造	(5)
消火設備	(6)
工事請負者住 所 氏 名	(<mark>7</mark>) 電話

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

屋外貯蔵所構造設備明細書記入要領

項目			記	入	内	容	
(1)事業の概要		事業の概要は,	貯蔵所が	設置されている	事業所の事	業内容,	貯蔵目的等を
		記入します。					
(2)区画内面積		屋外貯蔵所の面	面積(さく	等による区画な	はど)を記入	.します。	
(3)さく等の構造		柵の材質等の棚	既要を記入	.します。			
(3)6/守り悟垣		(例) 高さ1 n	nの鉄柱を	1m間隔で設け	け,各鉄柱は	鎖にて連	結する。
(4)地盤面の状況		地盤面の施工力	5法,周囲	に設ける設備等	ទを記入しま	す。	
(5)架台の構造		架台の材質、「	†法(縦,	横,高さ),段	数及び設置で	台数を記え	入します。
(6)消火設備		危政令別表第5	5に規定す	る区分,設備名	1, 設置数等	を記入し	ます。
(6) 相外政制		(例) 第4種料	份末消火設	備1本,第5種	重粉末消火設	:備2本	
(7)工事請負業者住所	迁	工事請負者の信	主所,氏名	(法人は主たる	事業所の所	在地, 法	人名, 工事責
名		任者名) 及び運	車絡先の電	話番号を記入し	<i>、</i> ます。		

[※]該当がない項目は、斜線又は「なし」等を記入し、空欄が無いようにしてください。